

第1章 はじめに

策定の趣旨、位置付け・構成、計画期間

第2章 札幌市の現在と将来に関する考察

札幌市の歴史、札幌市の魅力・特徴、第1次戦略ビジョンに基づくまちづくりの取組結果、昨今の社会経済情勢、SDGsの視点から見た札幌市

第3章 目指すべき都市像とまちづくりの重要概念

<札幌市の現在と将来に関する考察のまとめ>
人口減少の緩和を進めることはもとより、人口構造を始めとする様々な変化に大きな影響を受けず、その変化を積極的に生かし持続的に成長していくことが必要

目指すべき都市像

「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと
新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ



まちづくりの重要概念

ユニバーサル(共生)

誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会の実現

ウェルネス(健康)

誰もが生涯健康で、学び、自分らしく活躍できる社会の実現

スマート(快適・先端)

誰もが先端技術などにより快適に暮らし、新たな価値の創出に挑戦できる社会の実現

第4章 まちづくりの基本目標

子ども 若者	生活 暮らし	地域	安全 安心	経済	スポーツ 文化	環境	都市 空間
-----------	-----------	----	----------	----	------------	----	----------

第5章 目指すべき都市像の実現とまちづくりの基本目標の達成に向けて

市民が主役のまちづくり・多様な主体による連携

北海道と共に発展する札幌市

SDGsの視点を踏まえたまちづくり

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>の策定

まちづくりの分野	まちづくりの基本目標
1 子ども・若者	1 安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち 2 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち 3 一人一人の良さや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち
2 生活・暮らし	4 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち 5 生活しやすく住みよいまち
3 地域	6 互いに認め合い、支え合うまち 7 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち
4 安全・安心	8 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち 9 日常の安全が保たれたまち
5 経済	10 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち 11 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち 12 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち
6 スポーツ・文化	13 世界屈指のウィンタースポーツシティ 14 四季を通じて誰もがスポーツを楽しめるまち 15 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち
7 環境	16 世界に冠たる環境都市 17 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち
8 都市空間	18 コンパクトで人にやさしい快適なまち 19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち 20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

第1章：分野横断的に取り組む施策（本日の議論）

検討テーマ	特に意識した基本目標（分野）								特に意識した事項	資料番号
	子ども・若者	生活・暮らし	地域	安全・安心	経済	スポーツ・文化	環境	都市空間		
★ユニバーサル社会の実現に向けたハード・ソフト両面でのバリアフリー推進	○	○	○	○		○		○	ユニバーサル（共生）	3
★健康行動の促進とウォークブルシティの推進	○	○		○		○	○	○	ウェルネス（健康）	4
★人生100年時代の学びと社会参加の実現	○	○	○		○	○				
★スマートシティの推進		○		○	○			○	スマート（快適・先端）	5
★人材育成・産業競争力の強化	○				○					
★ゼロカーボンの推進							○	○		
★雪との暮らし/雪の利活用		○			○	○				6
★質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり	○	○			○				人口減少対策	7
★結婚・出産・子育てを支える環境づくり	○	○			○					

本日、ご意見をいただきたい事項

- 上記の検討テーマに基づいて取り組むべき施策（資料3～7の主な施策）について
- 施策を推進するにあたっての効果的な手法について

第2章：まちづくりの基本目標ごとの施策（6月予定の専門部会で議論）

子ども・若者 生活・暮らし 地域 安全・安心 **経済 スポーツ・文化** 環境 都市空間

第3章：行財政運営の方向性（9月予定の審議会で議論）